

第3回『サツトーーーク』報告書

(イベント名)

『あなたが楽しかった講義を教えて?～良い授業を作るために私たちが出来ること～』

(イベント概要)

日時：平成23年1月14日(金) 受付16:20 開始16:30

場所：リンデンホール East 2階サピオ

(イベント内容)

受付16:20 開始16:30 終了18:00

集客数23名(教員7名、職員4名、学生12名)

4つのグループに分かれてディスカッションを行い、各班でまとめた用紙をプロジェクターでスクリーンに写し出し(手書きのスライド)を使ったプレゼンテーションを各班の代表者の方に行ってもらいました。

またプレゼンテーション後の質疑応答の時間も、活発に行われました。

(タイムテーブル)

16:15～ 受付開始

(※『ダメ男とダメ子の1日』をスクリーンで放映)

16:30～ 開会

事務局の武田さんから節電に関するお話

学生FD委員長の伊賀さんから挨拶

(※サツトーーークの説明)

16:40～ グループディスカッション(約50分)

17:30～ プレゼンテーション(約20分)

17:50～ 質疑応答(約10分)

18:00～ 閉会

(イベントレポート)

まず各班で軽く自己紹介を行い、司会と書記を決めてからディスカッションをすることで話しやすい環境を整えることが出来ました。

次に今回のディスカッションの進め方としては、【今まで受けた楽しかった授業って何?】という話から【では、良い授業を作るためにはどうすればいいのか?】という流れで話を進め、最後に各班で意見をまとめるという形を取りました。

また前回とは違い、今回は各班でまとめた用紙(手書きのスライド)を使って各班4分間でプレゼンテーションを行ってもらいました。

各班のディスカッションの内容としては以下の通りとなっております。

(1班)

●楽しかった講義

法の基礎Ⅱ

中国語トレーニング

事業構想学

●良い授業を作るために出来ること

教授・学生自身の意識改善

出席票にするなどの不正防止

シラバスの授業内容の改善

●まとめ

教授と学生が目線を合わせる

良い講義に共通する事を見つける

(2班)

●楽しかった講義

引き込まれる授業

記憶に残る授業

●良い授業を作るために出来ること

履修登録者数の規制

学生と教員との距離が近い参加型の講義

●まとめ

公開授業を行う

(3班)

●楽しかった講義

発見→疑問→仮説→実証 (実践)

●良い授業を作るために出来ること

参加型授業

●まとめ

シンキングタイム→授業の中で仕掛けを作る (インパクトが大事)

(4班)

●楽しかった講義

情報リテラシー (学生の立場に立てる教授)

基礎簿記 (分かりやすい解説)

健康論 (挨拶や礼儀)

●良い授業を作るために出来ること

学生自身も教室環境に気を付ける

●まとめ

シラバス通りの授業

専門を優しく分かりやすく

社会人としての常識を伝えてくれる